

1. プロジェクトの概要と目的

2020年度から小中学校で技術科目の中でプログラミング学習が必須となったが、数年経った今でも生徒にとって十分な学習量であると言いき難い状況にある。

この問題を解決するために私たちは小中学生を対象にプログラミング的思考を身につけてもらうため、学校へ直接出向き出前授業を行う。

授業内でロボットと触れ合う時間を設けることで達成感や楽しさを感じ、工学分野に興味を持ってもらえるのではないかと考えている。

2. 活動内容

八戸市近隣の小中学生を対象に50分～100分の出前授業を行う。
訪問した学校は以下のとおりである。

6月12日・9月18日・10月28日 八戸市立西白山台中学校 理科実験クラブ (4～6年生)
11月 8日 八戸市立多賀台小学校 バザーイベント参加
12月12日・12月22日 八戸市立島守中学校 (1～3年生) オンライン・対面
1月21日・1月31日 八戸工業大学第二高等学校附属中学校 オンライン・対面



3. 事業成果

授業後の生徒からは「もっとロボットを動かしたい」「また授業をしてほしい」といった前向きな言葉をよく聞くため、プログラミングに興味を示してくれる生徒が増えていると思う。

ろぼっと娘としての知名度があがり様々なイベントや学校から「授業をしてほしい」といったお声がけをいただく機会が増えたように感じる。プログラミング教育の推進に力を入れている団体との関りも増えており、アドバイスをいただきながらさらに新しいことへ挑戦していきたい。

4. 今後の課題

高専内でのろぼっと娘の活動の認知度が低く、メンバーがだんだんと減ってきていることが今後の課題としてあげられる。学内での広報活動にも力を入れていき、多くの人にろぼっと娘の活動を知ってもらえるように努めたい。

オンラインでの活動も増えてきたため、遠く離れた場所でも出前授業を行えるようICTを活用した事業展開を進めていきたい。